

第150回 全日本剣道連盟「社会体育指導員剣道（初級）」

および公益財団法人日本スポーツ協会「剣道コーチⅠ（専門科目）」養成講習会要項

1 目的

地域において、剣道活動を実施している学校・道場・クラブ・グループ・スポーツ教室等で剣道の実践的指導に当たっている指導者の資質の向上を図り、剣道をより充実し正しく普及発展させること、および指導者に必要な知識・能力を得ようとする者の養成を目的とする。なお、地域社会における剣道の指導者としての公的資格を得るための、公益財団法人日本スポーツ協会「剣道コーチⅠ（専門科目）」の講習を兼ねる。

2 主催

公益財団法人 全日本剣道連盟

3 期間

令和6年6月21日（金）～6月23日（日）

4 会場 BumB 東京スポーツ文化館

〒136-0081 東京都江東区夢の島 2-1-3 TEL : 03-3521-7321

懇親会はコロナウィルス感染拡大防止のため行わない。

参加にあたっては宿泊・通い両方可とする。

希望者は BumB 東京スポーツ文化館に宿泊することができる。

宿泊希望の方は、必ず申込書に記載すること。（講習生同士の相部屋になる）

宿泊数が制限より超過した場合は、お断りする場合もある。

5 日程および科目

別紙日程表による。 ※講習生の人数によって、時間・日程変更する場合がある。

6 受講資格

- (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であり、年齢20歳以上（原則）で剣道三段以上の者で、地域において、剣道活動を実施している学校・道場・クラブ・グループ・スポーツ教室等で、剣道の実践的指導に当たっている指導者および指導者に必要な知識・能力を得ようとする者。
- (2) 全日程を受講できる者。
- (3) 年齢基準は、令和7年3月31日以前に20歳の者。

7 受講対象（定員）

本講習会は原則、北海道・東北・関東を対象として実施する。

人数枠 100名（予定）

*定員オーバーした場合は、人数調整する場合がある。

8 申込み

受講希望者は、申込書（別紙2）に必要事項を各人が記入し、各加盟支部へ申込むこと。

9 申込み締切り

各所属支部の締切日を確認のこと。

10 受講者の決定

- (1) 全剣連は申込み締切り後、受講希望者本人に關係書類を送付する。
- (2) 受講者は、参加経費を後日送付する關係書類（事務連絡）に従い、直接全剣連に納入する。
※ 後日、全剣連より振込用紙を送付する。
- (3) コロナの状況次第では、開催を中止する場合もある。開催中止の場合には、参加者への通知ならびに全剣連ホームページで連絡する。 宿泊所、交通機関のキャンセル代が発生する場合は自己負担になる。

11 参加経費

〈講習会参加経費〉

《一般》受講料	18,200円
剣道社会体育教本代	2,100円
昼食代（金、土曜日分）	1,900円
集合写真代	1,000円
登録料	5,500円
	<u>合計28,700円</u>

《シルバー割引》65歳以上は一般の受講料の一割引。

受講料	16,500円
それ以外は《一般》と同様	

合計27,000円

※ 剣道社会体育教本の購入を希望しない場合は、2,100円を引いた額になります。

※ シルバー対象は令和7年3月31日までに65歳になる者。

〈宿泊希望者〉 宿泊希望者は上記金額に下記料金がプラスになります。

① 前泊有り(3泊) 15,180円

② 前泊無し(2泊) 10,120円

*夕食は含まれておりませんので各自でお摂り下さい。

〈全剣連登録料〉 業務の關係上、参加経費の中に登録料（5,500円）が含まれている。

仮に不合格になった場合は、速やかに登録料を返金する。

〈受講取消しの返金〉 (1) 令和6年6月14日（金）までは手数料を引き全額返金。手数料610円

(2) それ以降は昼食代および宿泊費、手数料を引いた額を返金。

(3) 上記(1)(2)以外の返金はしない。

12 安全対策

- (1) 参加者は、各自十分健康管理に留意して本講習会に参加すること。
- (2) 全剣連において、講習会実施中、傷害発生の場合は応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は全剣連が負担する。
- (3) 全剣連は講習中の参加者の事故に対し、（講習会場への往復途上は含まれる）傷害保険に加入する。参加者は、必ず健康保険証（コピー不可）を持参すること。
- (4) 対人稽古に関する感染予防ガイドラインにかかわらず、面マスクの着用は、個人の判断に委ねることといたします。ただし、面マスクを着用しない場合は、口の部分を覆うシールドを着用すること。

13 個人情報保護法への対応

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためのマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

14 その他

- (1) 本講習会を合格した者には「全剣連社会体育指導員剣道（初級）」の認定証を授与する。なお、規定の基準に達しない科目がある場合は条件付合格となる。
- (2) 本講習会に合格した者は、公益財団法人日本スポーツ協会「剣道コーチ I（専門科目）」の修了者となる。
- (3) 本講習会の受講者は、8単位分を自宅学習し、講習会時に指定の論文を提出し、課題学習分の筆記試験を受験する。＊後日、論文課題等を本人に送付する。
- (4) 本講習会の合否は、後日、受講者本人に連絡する。
- (5) 「全剣連社会体育指導員剣道（初級）」の認定証は、後日、個人評価表と合わせて本人に送付する。

15 注意事項

- (1) 本講習会では、関係者および参加者のみとし、見学者は一切お断りします。
- (2) 本講習会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある方は入場できません。
- (3) 木刀・審判旗は、各自で準備して共有しないこと。
- (4) 講習期間中に、関係者から新型コロナウイルス感染が確認された場合は、講習の日程を変更・短縮することがある。

第150回初級 全剣連社会体育指導員養成講習会日程表（案）

第1日（6/21金）		第2日（6/22土）		第3日（6/23日）	
			集合・更衣等		集合・更衣等
	9:00～9:30 受付 9:35 ガイダンス 9:50 開講式	①	9:20～10:10 体力トレーニング理論・実習	①	9:20～10:05 理論テスト
①	10:10～10:40 課題学習テスト	②	10:20～11:05 剣道の安全・衛生管理	②	10:15～11:00 個人・集団指導法 (剣道授業の展開)
②	10:50～11:35 剣道指導の心得 (倫理のガイドライン)	③	11:15～12:00 剣道の歴史	③	11:10～12:00 トレーニング実技実習3 (形稽古・基本技術指導法) (全講師)
③	11:45～12:35 剣道形実習・指導法1	④	12:10～12:55 応急処置法	④	12:10～12:55 基本技術実習・剣道形実習テスト
	12:35～13:20 昼食・休憩 ※13:10 写真撮影		12:55～13:35 昼食・休憩		13:00 閉講式 解散
④	13:20～14:00 審判法の理解	⑤	13:35～14:25 剣道形実習・指導法2		
⑤	14:10～14:55 審判の基本技術実習1 (全講師)	⑥	14:35～15:20 基本技術指導法4		
⑥	15:05～15:45 基本技術指導法1	⑦	15:30～16:15 基本技術指導法5		
⑦	15:55～16:40 基本技術指導法2	⑧	16:25～17:10 審判の基本技術実習2 (全講師)		
⑧	16:50～17:35 基本技術指導法3	⑨	17:20～18:05 審判の基本技術実習テスト		
⑨	17:50～18:20 トレーニング実技実習1 (稽古) (全講師)	⑩	18:20～18:50 トレーニング実技実習2 (稽古) (全講師)		

※感染予防(換気や消毒等)のために、各講義・実技の間の休憩は、原則として10分間確保する。

※講習生の人数によって、時間・日程変更する場合がある。

**第150回 全日本剣道連盟「社会体育指導員剣道（初級）」
および公益財団法人日本スポーツ協会「剣道コーチ1（専門科目）」
養成講習会申込書（個人用）**

令和6年 月 日

所属都道府県剣道連盟 (支部名)	都道府県 () 支部		
フリガナ			
氏名(性別)	(男・女)		
全剣連番号	※必ずご記入ください		
生年月日	西暦	年	月 日生 (歳) ※2025年3月31日時点の年齢
現住所	〒 携帯 () -		
職業	会社員	警察官	教員 団体職員 自衛官 公務員 自営業 主婦 無職 その他 ()
勤務先名称 (又は通学先を記入)	名称: TEL () -		
剣道に関する 概得資格	称号 (士) ----- 段位 (段)		
最終学歴	大学 学部		中学校 高等学校 専攻
剣道活動歴	小学校	年～ 年	大学 年～ 年 社会人 年間 通算剣道歴 年
競技実績 (最高大会名を記入)	市町村レベル ()	県大会レベル ()	地域ブロックレベル () 全国大会レベル ()
審判実績 (最高大会名を記入)	市町村レベル ()	県大会レベル ()	地域ブロックレベル () 全国大会レベル ()
BumB 東京スポーツ 文化館の 宿泊について	宿泊しない		
	宿泊希望		前泊有り(+15,180円)
			前泊無し(+10,120円)
社会体育教本の購入について (すでに教本をお持ちの方で購入を希望しない方は 購入しないにチェックをお願いします。)			購入する ----- 購入しない

※宿泊について必ずご回答すること。夕食は含まれておりませんので各自でお取りください。

※社会体育教本は、必須ですのお持ちでない方はご購入ください。

BumB(東京スポーツ文化館)交通のご案内

■自動車をご利用の場合



■夢の島公園駐車場利用料金について

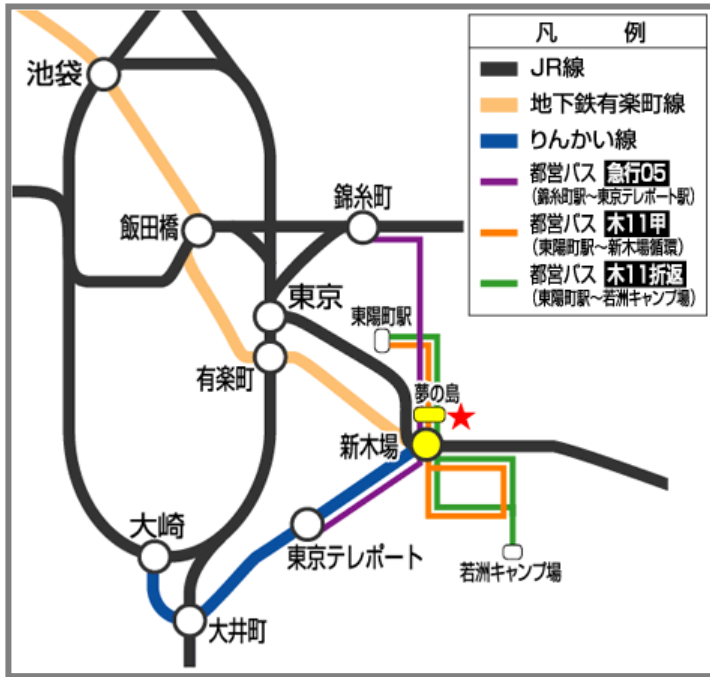
24 時間利用可能です。

自家用車	4～24 時間最大 800 円 (1 時間まで 200 円 以降 100 円/30 分) ※24 時間以降は繰り返し
バイク	1 回あたり 200 円

専用駐車場はございません。

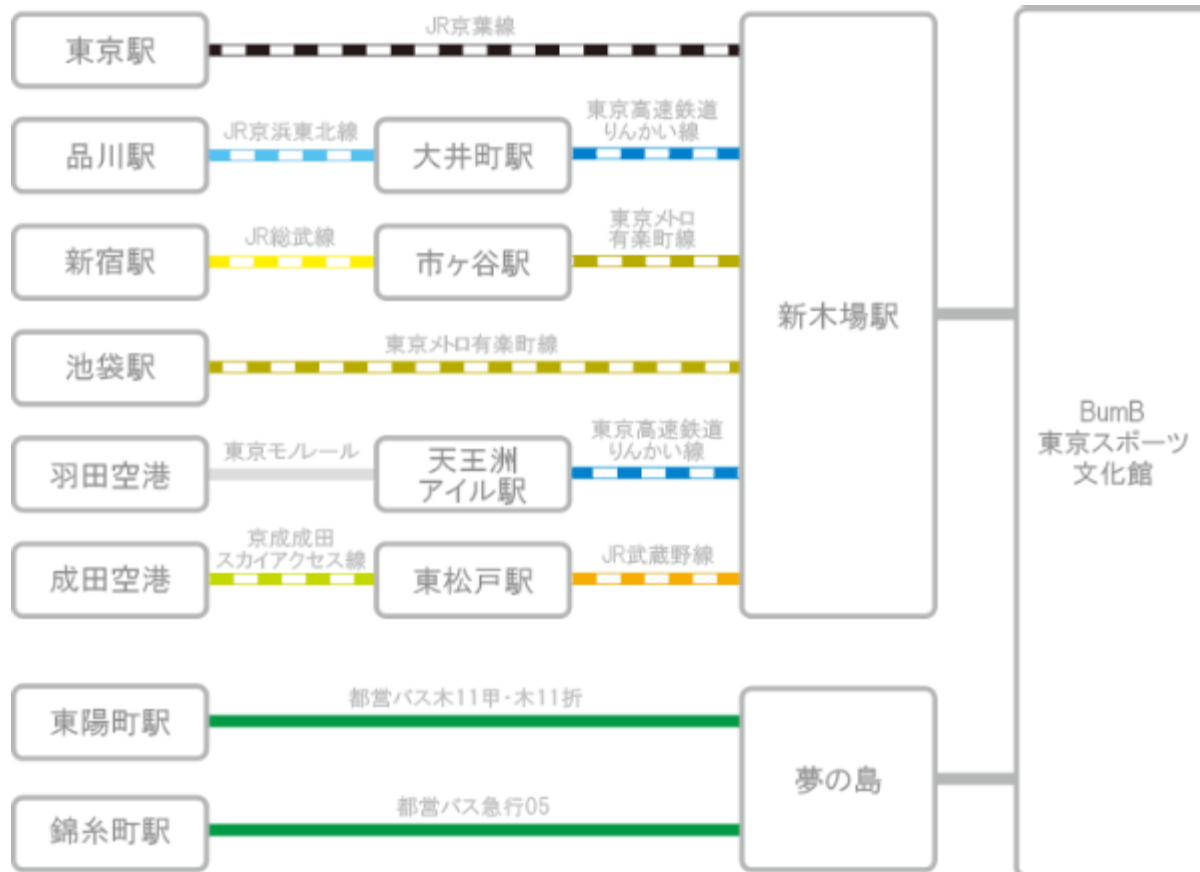
お車でお越しの際は、「夢の島公園第 1 駐車場(南)」をご利用ください。

■ 公共交通機関をご利用の場合



- JR 京葉線、東京メトロ有楽町線、りんかい線「新木場駅」下車、徒歩 13 分。
- 都営バス「夢の島」バス停下車、徒歩 5 分。

■ 公共交通機関経路について



■ BumB(ぶんぶ・東京スポーツ文化館)

〒136-0081 東京都江東区夢の島3-2

電話 03-3521-7321(代)